

フラッセル日本人学校補習校 学校だより No.17



ベゴニア

～子どもたちの「わかった」「できた」
「楽しかった」の笑顔あふれる補習校～



小学部1～4年の授業参観終了！

先週に引き続き、今日は小学部1年～4年の授業参観を行いました。お忙しい中、たくさんの保護者の方が来てくださいました。ありがとうございます。先週のベゴニアにも書きましたが、補習校の学年は年度途中で変わることはないのですが、現地校ではこの9月から学年が一つ上がっています。その分、子どもたちの学習に対する心構えも変わってきたのではないのでしょうか。(そう願っています)。この授業参観で少しでも成長した姿を見せることができれば嬉しいです。おうちでも今日の学習の様子を振り返りながら、子どもたちの頑張りをたくさんほめてあげてください。

2022年(令和4年度)9月17日

文責 校長 佐藤 博

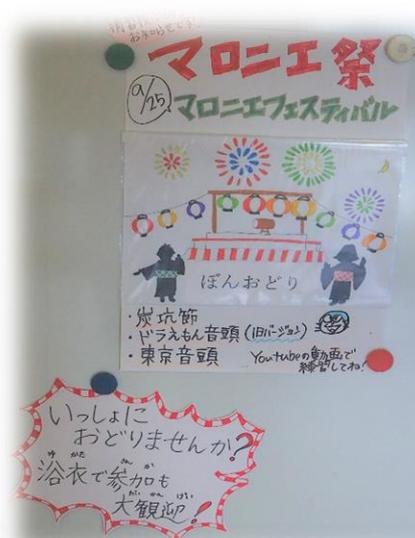
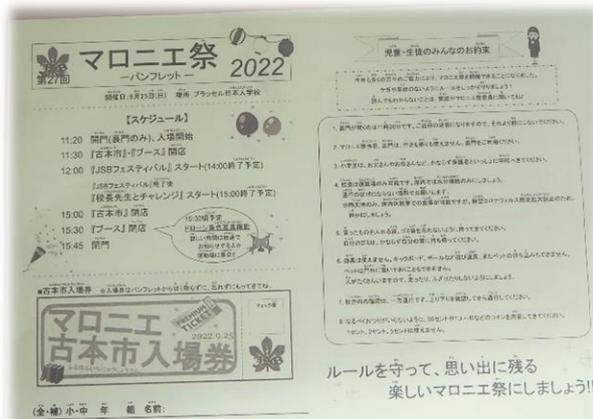


マロニエ祭、来週日曜日(25日)3年ぶりの開催～！

つい先日、メールにて本年度のマロニエ祭について詳しく書かれた「マロニエだより」が送信されました。3年ぶりの開催に興奮を抑えきれないという方も多いのではないのでしょうか？ブースや古本市、JSB フェスティバルにドローン撮影、校長先生とチャレンジ等、楽しみなものがいっぱいですが、このベゴニアでは紙面が限られているため、補習校関係のものについてお知らせしたいと思います。

まずブースですが、本年度は補習校の中1と中3が出店しています。中1は「(補)中1と遊ぼう」というブースで、ここでは生徒たちが話し合っ考えた様々なゲームが楽しめるコーナーがあります。場所は3階のPTA 会議室です。中3は「DIY 動物ぽんぽん・プラバンキーホルダー」というブースでキーホルダー作成のお手伝いを中3のみなさんがしてくれます。場所は3階の中3教室です。どちらも楽しそうですね。JSB フェスティバルには、補習校の皆さんがたくさん出場します。「マロニエだより」にも、目安となる時刻と出場者について案内がありますので、ぜひ見に来てください。中でも補習校6年生の「盆踊り」は、参加者みんな楽しむことができ、今回のJSB フェスティバルの最後にふさわしい出し物になりそうです。6年生が右のようなポスターも作成してくれました。ぜひみんなで踊って最後を締めくくりましょう。なお、その前に行われる補習校の先生方の「踊り」もこれまた楽しいですよ。内容はまだ秘密ですが・・・

今回のマロニエ祭、3年ぶりとあってPTA マロニエ委員さんをはじめ多くの方が一生懸命準備してくださいました。その気持ちに応えるためにも、思いっきり楽しみましょう！



学級紹介～小学部2年B組(田保 真美代先生)

今回の学級紹介は小学部2年B組担任の田保真美代先生です。まずは自己紹介から・・・

30歳をとうにすぎた娘と息子がいます。子どもたちが補習校小学部に入学し、補習校一保護者だったのが、数年後、保護者兼講師として関わるようになりました。そして子どもたちが中学部卒業後も私だけ居残り続け、すでに30年(たぶん29年目?)近くたちました。今は2人とも独立し、主人と愛犬の2人と1わんこで暮らしています。プラッセルの自然を感じながら、街並みを、空を眺めながらの愛犬との散歩が趣味で、長い時は1時間半～2時間ほど歩きます。読書や音楽を聴くことが好きです。PTAコーラス「あじさい」にも入っていて合唱も好きです。(ただし下手の横好きです。)人生の3分の2は犬のいる生活をしているので、老後も数頭の大型犬に囲まれて、まったりと暮らしたいです。好きな言葉は「笑門来福」です。

補習校講師の中でも、最も長く勤めている田保先生、まさに補習校の歴史そのものですね。田保先生が好きな「笑門来福」を肝に銘じながら、笑顔いっぱいの補習校にいきましょう。

次は担任の先生による学級紹介です。

朝の会で出席をとるとき、返事の後に好きな〇〇(食べ物や動物、遊びなど毎週「お題」を決めます。子どもたちの意見で決めることもあります)を発表してもらっています。A君やBさんは自分と同じものが好きなんだ!と、仲良くなるきっかけになればいいなと思っています。

「今日はどんなことを勉強するのかな?」「先生は今から何を話し始めるのかな?」さっと学習モードに切り替えることができる子どもたちです。週に1回だけの補習校を、楽しく元気に頑張り「今日も楽しかった!」と笑顔で帰れるよう、担任も子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思います。

週に1回、でもここで同じクラスになったのも何かの縁、いい友情関係をつくってください。最後に担任の先生からひと言です。

現地校やインター校など普段通っている学校と補習校の2つの学校をお子さんは本当によく頑張っていると思います。またスポーツや習い事をしているお子さんも多いのではないのでしょうか。補習校の宿題に苦戦し、2つの学校の両立、習い事と補習校の兼ね合いの大切さなど、保護者の方々もいろいろと苦労されることもあるでしょう。今、結果を求めるのではなく、これからの成長を楽しみに、ご家庭と補習校でお子さんを応援し、育てていきましょう。笑顔を忘れずに、「継続は力なり」です。

「今、結果を求めるのではなく、これからの成長を楽しみに」確かにその通り!子どもの頃の苦労はきっと将来の力になります。そう信じて、皆さん、頑張っていきましょうね。

